### 富任莊新聞 ~第28号~ 令和3年2月発行

# さくらユニット

### 1月 初詣

あけましておめでとうございます。 さくらユニットに現れた神社で初詣!

お賽銭を入れ、鈴を鳴らし、みなさん何をお願いされ

ましたか? 0









おみくじも引きました。 大吉を引いた方、おめでとうございます。





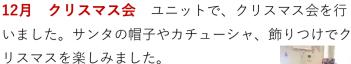








# ひまわりユニット









デザートのプリンに生クリームや、果物をそれぞれ お好みでデコレーションして食べて頂きました。







### 1月 手浴

手浴をしました。温かいお湯に手を浸し、血行促進。 手浴の後には指のマッサージも。最後に、温かい飲 み物で体の中からポカポカと温まりました。









# |appyBirthdav





# つばきユニット 🥀

**11月作品作り** 文化祭に向けてパステルアートを行い ました。好きな色を選んでいただき、紅葉に色付け











### 12月 パフェ作り

ムースの上にイチゴやみかん、生クリームを好きな ようにトッピング!「美味しい」と笑顔で全員完食

しました。









### 12月クリスマス会

11月 文化祭

職員と一緒に

「花笠音頭」 を踊りました。

花笠をかぶって

ウクレレの生演奏に合わせ マラカスで参加!素敵な クリスマスソングが完成しました。





## 1月 書初め大会

お手本を見ながら書初めを行いました。「筆を持つの は久しぶり」と昔話に花が咲きました。最後に皆さん でぜんざいを食べました。







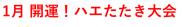
狙いをさだめて・・ えぃ!パチン 🦠 見事ハエに命中!











### 12月 クリスマスカップケーキ

生クリームに抹茶を加え、ツリーの

形に絞りました。見た目も楽しめるデザートに なったと思います。





1月 甘酒フレンチトースト

甘酒を使いフレンチトーストを

作りました。焼けた頃にはふんわ

りと甘酒の香りがして、季節感の







## ①LINE面会利用可能時間 毎週水曜日

10:00~11:30 14:00~16:00

②予約方法 前日16:00までに 富任荘に電話して下さい。

状況により対応できない場合もございます。 詳しくは富任荘にお問い合わせください。

LINE面会絶賛継続中!

**2** 083-258-5451

### まずはお友達登録から





# 勉強会

ある一品になりました。

## 「自助食器について」

施設で使用している自助食器のお皿を使い、どのス プーンがすくいやすいのか体験してみました。職員 がすくいやすいと感じたスプーンは、利用者様には 重く、幅も大きく、ステンレス製の為、口腔内を傷 つける心配があることが分かりました。自助具は高 価なため、購入する際は本当に適しているのか等、 良く調べることも大切です。使用する方の目的と機 能に合う自助具を選び出すことが大事ですが、それ を介助する職員もその目的をしっかり把握し、楽し い食事時間となるように取り組んでいきたいです。



もみじユニットリーダー 師井 真由美

### 「ベット上での食事介助の方法|



この勉強会では、①ベット上で食事をするためのポ ジショニング(姿勢保持)②食事介助のポイント③ 食事介助の正しい手順を学びました。また、実際 にベットを使用してポジショニングの体験を行いま した。ベットの上体を起こすことで、「お腹が圧迫 された」「背中が痛い」などの声があがりました。 色々な角度を体験することで、どの角度で食事を安 楽に食べることができるのか、利用者様の立場に なって考えることが出来ました。この勉強会を通し て、今以上に優しさや思いやりあふれるケアが行え

るのではないかと思います。

ひまわりユニット 甲斐 多佳子

### 「働きやすい職場環境作り」

令和元年より導入に向けて取り組んでいた「介護ロボット」ですが、昨年10月より、いよいよ実際に使用 する事となりました。「介護ロボット」ってロボット?!と思われるかもしれませんが、色々とタイプがあ ります。「移乗支援」「移動支援」「排泄支援」「見守り/コミュニケーション」「入浴支援」「介護業務支 援」と様々なものがあり、それぞれの場面でサポートしてくれる福祉機器全般を「介護ロボット」と言いま す。今回は、その中の移乗支援をサポートしてくれる「移動式リフト」を導入しました。この「移動式リフ ト」のメリットは、介護職員の腰痛予防など体の負担の軽減、利用者様を移動するために抱え上げることで 生じる苦痛や心理的負担の軽減ができることです。このリフトの使用方法は、利用者様をシートで包み込む



ようにリフトで上げ、車いすやベットに移動します。まるで揺りかごのようで優しく移動 することが出来ます。リフトで移動しているときは、抱え上げていた時の苦痛もなく表情 も穏やかです。まだ始めたばかりですが、より働きやすい職場環境を作ることが、職員の 腰痛予防や利用者様のより一層の安全で快適な生活につながるものと思います。

副施設長 大西 まり